

高山市消防フェスティバル 2024 に岐阜県代協と共に出展

～災害便乗商法やぼうさい探検隊を周知～

日本損害保険協会岐阜損保会(会長：山本 靖人・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 岐阜支店長)は、6月16日(日)に岐阜県高山市で開催された高山市消防フェスティバル 2024に出展し、災害便乗商法について市民への注意喚起を行いました。

高山市消防フェスティバルは、高山市と高山市消防協会の主催で、高山市久々野町の久々野総合運動公園グラウンドにて午前10時から15時頃まで開催されました。会場では初期消火訓練や地震の揺れを体験するコーナーもあり、1,200人を超える来場がありました。

当協会のブースでは、岐阜県損害保険代理業協会と協力し、フェスティバルに訪れた親子連れなどに、最近トラブルが増加している悪質な住宅修理業者やロードサービス業者について被害に遭わないように周知を行いました。また、ぼうさい探検隊やハザードマップの周知も行いました。

当支部では、災害便乗商法の被害者を減らすべく、今後も積極的な情報提供を行っていきます。



<ブースに来場した地元消防団の方々>



<ブース来場者へ説明>